

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和3年8月24日	担当部署	産業観光交流部 施設経営管理室
-------	-----------	------	-----------------

※以下は令和3年3月31日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	一般財団法人 ゑしんの里観光公社		
代表者	理事長 渡邊 信夫		
	<input type="checkbox"/> 常勤	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市板倉区米増27番地4		
設立年月日	平成元年4月27日		
基本金	20,000千円	市出捐割合	85.0%
設立目的	光ヶ原高原を中心として地域に潜在している観光資源を掘り起こし、それを有効に活用しながら地域の魅力を広く普及する観光事業に努め、潤いと活力ある地域づくりに寄与する。		
主な事業	(1) 光ヶ原高原グリーンパル光原荘における食堂運営 (2) 光ヶ原高原グリーンパル光原荘の管理業務の受託、信越トレイルの情報発信 (3) 板倉そば打ち体験交流施設いたくら亭の経営 (4) ゑしんの里記念館の管理運営業務 (5) 観光情報の発信及び宣伝活動（観光パンフレット及びチラシの作成、報道機関への情報提供） (6) 各種観光イベントの開催及び参加 (7) 上越観光コンベンション協会等と連携して行う観光客の誘致活動		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
取締役	0	10	10	1	0	9
監査役	0	2	2	0	0	2
計	0	12	12	1	0	11

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	2	2	0
その他	7	7	0
計	9	9	0

5 事業実績（概要）

【令和2年度の経営状況】

- ・ 経常収益は、前年度と比較して2,294千円の減（6.1%の減）の35,315千円となりました。このうち、事業収益では、新型コロナウイルス感染症の拡大（以下、コロナ禍）により、いたくら亭やゑしんの里記念館の売店売上などが減少したことから、前年度と比較して6,013千円の減（28.3%の減）の15,266千円となりました。
- ・ 経常費用は、売上減少に伴う仕入原価の減少などにより、前年度と比較して2,228千円の減（5.7%の減）の36,648千円となりました。
- ・ この結果、当期一般正味財産増減額は△1,503千円となり、令和2年度末の正味財産期末残高は43,163千円となりました。
（※指定正味財産は、令和2年度から一般正味財産として計上しております。）
- ・ なお、コロナ禍により、資金繰りの悪化が見込まれたことから、運用資金を確保するため、令和2年度において基本財産10,000千円を取り崩しました。早期に経営改善を図り、基本財産の積み戻しを図ることとしております。

【令和2年度の事業概要】

(1) ゑしんの里記念館

- ・ 記念館の役割を維持しつつ、施設環境を生かした収益性のある記念館の運営を行いました。
- ・ 市内の様々な団体に記念館利用を呼び掛ける一方、令和2年10月から、毎月第2及び第4土曜日に、地元3団体による特産物の販売を行いました。

(2) そば打ち体験交流施設いたくら亭

- ・ 中山間地域の生産者と協力し、板倉そばの知名度向上に向けた取組を促進しました。

(3) 光ヶ原高原グリーンパル光原荘

- ・ 信越トレイル利用者向けのサービス向上を図るため、きめ細やかな活動を実践しました。

【各施設の利用実績】

（単位：人）

施設名	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年比
ゑしんの里記念館	目標	13,000	11,000	14,500	3,500
	うち 自主事業	2,000	2,000	2,000	0
	実績	11,344	8,571	4,334	△4,237
	うち 自主事業	5,576	3,092	1,225	△1,867
板倉そば打ち体験 交流施設いたくら亭	目標	14,000	14,800	15,200	400
	実績	13,922	14,068	11,711	△2,357
光ヶ原高原 グリーンパル光原荘	目標	2,000	2,300	2,300	0
	実績	1,225	1,205	593	△612

- ・ ゑしんの里記念館の入館者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度と比較して4,237人の減（49.4%の減）の4,334人となりました。
- ・ また、そば処いたくら亭の利用者数は、前年度と比較して2,357人の減（16.8%の減）の11,711人となり、光ヶ原高原グリーンパル光原荘の利用者数は、前年度と比較して612人の減（50.8%減）の593人となりました。

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項目		平成30年度 自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	令和元年度 自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	令和2年度 自令和2年4月1日 至令和3年3月31日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	経常収益	43,048	37,609	35,315
	基本財産運用益	363	363	91
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	23,237	21,279	15,266
	受取補助金等	19,409	15,946	19,938
	その他経常収益	40	20	20
	経常費用	40,507	38,876	36,648
	事業費	37,507	35,969	33,405
	管理費	3,000	2,907	3,243
	当期経常増減額	2,541	△1,267	△1,333
	経常外収益	0	0	0
	経常外費用	120	103	86
	当期経常外増減額	△120	△103	△86
	税引前当期一般正味財産増減額	2,421	△1,370	△1,419
	法人税等	126	126	84
	当期一般正味財産増減額	2,296	△1,496	△1,503
	一般正味財産期首残高	13,866	16,161	44,666
	一般正味財産期末残高	16,161	14,666	43,163
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0	
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0	
正味財産期末残高	46,161	44,666	43,163	
項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在	
貸借対照表	資産	56,849	53,663	50,937
	負債	10,688	8,997	7,774
	正味財産	46,161	44,666	43,163
	指定正味財産	30,000	30,000	0
	一般正味財産	16,161	14,666	43,163

※ 指定正味財産は令和2年度以降、一般正味財産として計上しています。

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額 (税込)

(単位：千円)

内訳		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
①	ゑしんの里観光公社 指定管理委託料	16,920	13,275	13,110	
②	グリーンパル光原荘等 管理業務委託料	2,088	2,271	3,457	
③					
計		19,008	15,546	16,567	

(2) 財政援助額 (税込)

(単位：千円)

内訳		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
①	補助金 (助成金)	400	400	400	観光事業補助金
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他 (補填金)	0	0	1,284	指定管理減収補填金
計		400	400	1,684	

8 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

情報発信を幅広く行い、近隣地域とも連携を図った企画を実施するとともに、各施設においては、集客を目指し、次の主な取組を強化します。

- ゑしんの里記念館
 - ・ 地域住民の利用促進を図り、多目的ホール等を利用し賑わいを創出します。
- そば処いたくら亭
 - ・ そば打ち体験施設を継続しつつ、そば専門店として地域一番店を目指します。
- 光ヶ原高原グリーンパル光原荘
 - ・ 信越トレイル等利用者向けに特化した活動を促進します。

【令和3年度集客目標】

(単位：人)

ゑしんの里記念館	7,500
そば処いたくら亭	15,200
光ヶ原高原グリーンパル光原荘	2,300

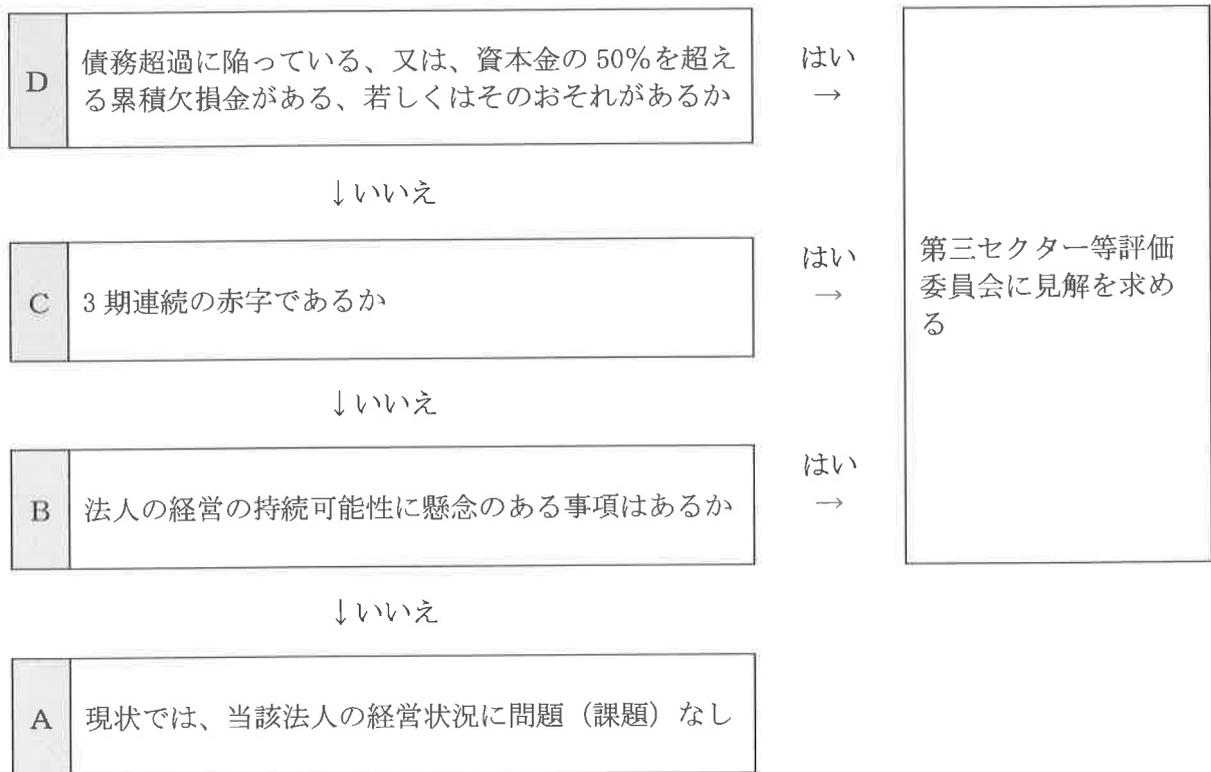
(2) 中長期経営計画

なし

9 令和3年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	A	→ BからD評価の法人は(2)へ
【特記事項】		

- 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

(2) 令和3年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
<input type="checkbox"/> 課題あり <input type="checkbox"/> 課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
【上記評価の理由】
【その他指摘事項等】

(3) 分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
市担当部署による対応方針

10 令和2年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価に対する対応状況

令和2年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価【概要】
第三セクターによる対応状況
市担当部署による対応状況

令和2年度 一般財団法人 ゑしんの里観光公社事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1 事業評価

(1) 総括

令和2年度では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、当初計画されていた恵信尼公750遠忌が一年延期されるなど、いわゆるコロナ禍の影響が多大な年度であった。

具体的には、まずゑしんの里記念館では、緊急事態宣言を受けて昨年4月19日(日)から5月31日(日)まで43日間の休館措置がされたこと、恵信尼公750遠忌の延期以外にもお茶会や展示会等の恒例の大きなイベントや法事等が軒並み中止になったことなどにより、来館者数が4,334人と昨年度のほぼ半数にまで激減し、その結果、記念館全体の売上は、指定管理収入を除くと106万2千円と昨年度の約31パーセントの売り上げでしかなかった。

また、体験交流施設『そば処いたくら亭』も、ゴールデンウィーク期間中はテイクアウトのみの営業であったこと、令和3年2月において上越市内での感染者の増加から10日間の臨時休業を行ったこと、1月、2月の豪雪の影響などから、来場者が昨年度比約2,400人減少し、売上額は昨年度の約84パーセント・1,318万2千円であった。

さらには、光ヶ原高原・光原荘レストランの売上も昨年度の44パーセント・62万7千円と全く振るわなかった。

このように各施設での売上げが減少したことで、令和2年度決算における全売上額は、コロナ関連の各種助成金を除くと、昨年度の全売上額の約81%、3,234万4千円という結果に終わった。

なお、公社全体の収支状況については、別紙1のとおりである。

(2) 各施設の状況

① ゑしんの里記念館

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第1回緊急事態宣言が発令された令和2年4月7日前後からホール及び和室の予約が軒並みキャンセルとなり、また、団体の見学予約もキャンセルが続くなどした結果、令和2年度の記念館入場者数は、令和元年度の約50パーセントにまで落ち込んだ。

その後、和室の定期的利用者の予約状況は回復したものの、ホールの大口利用はなく、さらには令和3年12月から2月までは例年のない豪雪も加わり、令和元年との同月比較では、12月の入館者数が令和元年12月並みであった以外は40パーセント以上減少した月数が6か月を数えるなど、これまでにはない結果であった。

このような状況ではあったが、板倉区内はもとより、市内の様々な団体に記念館利用を呼び掛ける一方、10月からは、『どうがたの郷特産物生産組合』、『いなかの味まんま』、『寺野いろりばた』の三団体による特産品の販売を毎月第2及び第4土曜日に行ったほか、上越市の偉人顕彰の第一弾として『高田馨女“その歴史と文化”展』を令

和3年1月20日(水)から2月28日(日)まで行い、3月21日(日)には『忍しんの里お笑い落語会』を行うなど、誰もが気軽に利活用できる施設であることをアピールするとともに、関係団体と連携した幅広い活用を行うことで、公の施設としての役割の強化を図った。

② 体験交流施設『そば処いたくら亭』

第1回緊急事態宣言が発令されたことにあわせてように4月の来場者が前年同月比で520人減少したこと、5月のゴールデンウィーク期間中はテイクアウト営業のみであったこと、お盆の期間中の人出が予想外に少なかったこと、豪雪で2月の来場者数が昨年同月比で330人減少したことなどにより、年間来場者数は約1万1,600人と昨年度の約82.7パーセントに終わった。

しかしながら、いち早くテイクアウトメニューを導入したこと、季節ごとのメニューや寒晒しそばといった特徴あるメニュー提供を行ったことなどが奏功して、悪いながらもある程度の売り上げを確保したものと考えている。

③ 光ヶ原高原・光原荘、キャンプ場

やはり新型コロナウイルス感染症の影響で光原荘の夏の風物詩であった『流しそうめん』の中止や『光ヶ原高原夏まつり』の中止の影響で、光原荘・レストラン来場者は昨年度の約49.2パーセント590人あまりに止まった。

その一方で、グリーンパル光原荘をはじめ、キャンプ場施設の宿泊利用に関しては、逆にコロナ禍が宿泊利用者増に作用した結果となった。

すなわち、光ヶ原高原内各施設の令和2年6月から9月末までの宿泊利用は、昨年同期間の比較で、件数で51.7パーセント、76件増加の223件、利用者数で41.6パーセント、182人増加の619人であった。

さらに、最盛期の8,9月の合計比較では、件数で68.8パーセント増加の189件、利用者数で33.2パーセント増加の506人であった。

これらのことは、今夏は全国的にキャンプ場等の利用が増加しているとの報道が光ヶ原高原にもあてはまり、新型コロナウイルス感染症に対応したいわゆる新しい生活スタイルの一端が出現したと捉え、光ヶ原高原の各施設利用の将来的なあり方について、行政機関及び地元関係団体との協議を早急に行う必要があるとの認識に至った。

令和2年度 一般財団法人 糸しんの里観光公社 収支状況書

(期間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日)

単位: 円

	項目	当初年度計画	年度実績	差 引	説 明
収入	基本財産運用益	360,000	90,750	-269,250	基本財産運用益
	指定管理料	13,275,000	13,110,000	-165,000	指定管理料
	市事業補助金	400,000	400,000	0	観光事業補助金
	管理業務受託料	2,500,000	3,457,124	957,124	光ヶ原高原管理委託料
	記念館収入	6,605,000	1,005,833	-5,599,167	レストラン・宴会・売店
	いたくら亭収入	15,600,000	13,322,918	-2,277,082	レストラン・そば打ち体験
	公社収入	3,500,000	627,380	-2,872,620	レストラン(流しそうめん)
	コロナ助成金等	0	2,970,575	2,970,575	持続化給付金、雇用調整助成金他
	雑収入	0	330,050	330,050	
	合計	42,240,000	35,314,630	-6,925,370	
売上原価	期首棚卸高	3,270,000	3,275,531	5,531	
	商品仕入れ高	7,500,000	3,709,277	-3,790,723	
	期末棚卸高	3,270,000	3,224,551	-45,449	
	売上原価	7,500,000	3,760,257	-3,739,743	
売上総利益(粗利)	34,740,000	31,554,373	-3,185,627		
人件費	正規職員	6,680,000	6,591,963	-88,037	
	賞与	850,000	851,370	1,370	
	臨時職員	12,400,000	12,350,006	-49,994	
	法定福利費	1,270,000	1,185,227	-84,773	
	福利厚生費	400,000	449,274	49,274	
	人件費計	21,600,000	21,427,840	-172,160	
その他経費	旅費交通費	100,000	0	-100,000	
	通信運搬費	330,000	422,518	92,518	電話、インターネット、郵送料
	広告宣伝費	250,000	523,028	273,028	掲載料、チラシ作製・折込・冊子広告
	消耗品費	950,000	780,541	-169,459	厨房、事務用品
	賃借料	750,000	658,853	-91,147	リース料
	保険料	180,000	163,140	-16,860	保険掛金
	自動車費	300,000	320,569	20,569	車検、定期点検、燃料、修繕
	修繕費	200,000	835,380	635,380	施設小修繕
	委託費	2,200,000	2,460,245	260,245	施設管理委託料、会計等
	イベント費	100,000	80,000	-20,000	各種イベント諸費用
	租税公課	1,530,000	1,356,350	-173,650	消費税
	減価償却費	120,000	0	-120,000	
	電気代	3,910,000	2,329,500	-1,580,500	
	上下水道	660,000	556,441	-103,559	
	ガス代	970,000	645,038	-324,962	
	燃料	90,000	69,841	-20,159	暖房用灯油
	雑費	310,000	258,187	-51,813	
その他経費計	12,950,000	11,459,631	-1,490,369		
販売・一般管理費計	34,550,000	32,887,471	-1,662,529		
営業損益	190,000	-1,333,098	-1,523,098		
営業外収益	0	0	0		
営業外費用	120,000	85,675	-34,325	いたくら亭土地利息	
経常損益	70,000	-1,418,773	-1,488,773		
特別損益	0	0	0		
法人・住民・事業税	70,000	83,918	13,918		
当期純損益	0	-1,502,691	-1,502,691		

R2年度 糸しんの里記念館入込等の状況

指定管理者:一般財団法人糸しんの里観光公社

単位:人、円、件

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
入館者数		164	0	462	339	533	388	622	639	388	98	283	418	4,334
	小学生以下	10	0	124	11	40	57	22	39	3	2	16	9	333
	中学生以上	154	0	338	328	493	331	600	600	385	96	267	409	4,001
	17:00以降	0	0	0										0
ホール		0	0											0
	件数	0	0	1	0	1	0	1	2	3	0	0	2	10
	人数	0	0	27	0	20	0	60	86	70	0	0	88	351
	利用入金額(a)	¥0	¥0	¥3,690	¥0	¥12,300	¥0	¥9,840	¥7,380	¥18,450	¥0	¥0	¥18,450	¥70,110
(減免分)	件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	人数	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	23
	減免の額	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥1,230	¥0	¥0	¥0	¥0	¥1,230
和室														0
	件数	3	0	3	9	7	8	11	11	8	2	9	8	79
	人数	13	0	18	74	55	74	87	116	67	6	57	54	621
	利用入金額(b)	¥2,700	¥0	¥2,340	¥6,840	¥6,120	¥7,740	¥13,680	¥13,950	¥10,440	¥720	¥8,100	¥11,160	¥83,790
(減免分)	件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	人数	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	23
	減免の額	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥270	¥0	¥0	¥0	¥0	¥270
施設利用料計(a+b)		¥2,700	¥0	¥6,030	¥6,840	¥18,420	¥7,740	¥23,520	¥21,330	¥28,890	¥720	¥8,100	¥29,610	¥153,900
計		164	0	462	339	533	388	622	639	388	98	283	418	4,334

令和 2年度 一般財団法人 糸しの里観光公社 自主事業実施状況書

(期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日)

場所:記念館

月 日	自主事業名	目 的	参加人数	備 考
8月1日～ 8月31日	「田中信夫展」	○ 文化交流の場の提供と記念館PR ・作家がかつて暮らしたアメリカでの生活を描いた絵画展	期間中 来館者 533人	
9月16日～ 10月15日	光ヶ原高原 CAT TUOR写真展	○ 観光事業の振興と光ヶ原のPR ・写真パネルの展示による光ヶ原高原の冬期スポーツと雄大な自然を紹介	期間中 来館者 360人	
1月20日～ 2月28日	高田瞽女“その歴史と文化”展	○ 文化交流の場の提供と記念館PR ・無形文化財「瞽女唄」の保持者にも認定された高田 瞽女の歴史や文化に関する資料、写真の紹介	期間中 来館者 332人	市文化振興課と連携した郷土の偉人顕彰事業

【場所:いたくら亭】

月 日	自主事業名	目 的	参加人数	備 考
7月19日～ 7月27日	寒晒しそばまつり	○ 恒例のイベント企画 ・一番寒い「寒」の時期にさらし甘味のました香り高いそばを提供	612人	
10月31日、 11月1日	新そばまつり	○ 恒例のイベント企画 ・光が原で生産した今年の霧下そばを提供	233人	
12月31日	年越しそば販売	○ 年末恒例の年越しそばの販売 ・12月1日より予約頂いた方に手打ちの年越しそばを販売	151食	
3月7日～ 3月13日	寒晒しそばまつり	○ 恒例のイベント企画 ・一番寒い「寒」の時期にさらし甘味のました香り高いそばを提供	225人	

令和 2 年度 財務 諸 表

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

新潟県上越市板倉区米増 2 7 番地 4

一般財団法人 ぬしんの里観光公社

理事長 渡邊 信夫

貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

一般財団法人 糸しんの里観光公社

単位：円

資 産 の 部	借 方			増 減 額	負 債 の 部	貸 方			増 減 額
	当 年 度	前 年 度				当 年 度	前 年 度		
1. 流動資産					1. 流動負債				
現金及び預金	12,002,719	4,814,431	7,188,288		買掛金	176,002	230,224	△ 54,222	
売掛金	64,000	13,948	50,052		未払金	397,541	603,904	△ 206,363	
未収入金	514,904	428,474	86,430		預り金	39,246	24,580	14,666	
商 品	2,303,475	2,357,882	△ 54,407		仮受金	486,000	0	486,000	
原 材 料	921,076	917,649	3,427		未払法人税等	70,000	70,000	0	
					未払消費税等	645,100	618,700	26,400	
流動資産合計	15,806,174	8,532,384	7,273,790		流動負債合計	1,813,889	1,547,408	266,481	
2. 固定資産					2. 固定負債				
有形固定資産					長期未払金	5,960,000	7,450,000	△ 1,490,000	
建 物	2	2	0		固定負債合計	5,960,000	7,450,000	△ 1,490,000	
什 器 備 品	150,008	150,008	0		負債合計	7,773,889	8,997,408	△ 1,223,519	
建設仮勘定	14,920,000	14,920,000	0						
基本財産					正味財産の部				
基本財産	20,000,000	30,000,000	△ 10,000,000		正味財産	43,163,090	44,665,781	△ 1,502,691	
その他の資産					(当期一般正味財産増加額)	(△ 1,502,691)	(△ 1,495,552)	(△ 7,139)	
電 話 加 入 権	60,795	60,795	0						
固定資産合計	35,130,805	45,130,805	△ 10,000,000		負債・正味財産合計	50,936,979	53,663,189	△ 2,726,210	
資 産 合 計	50,936,979	53,663,189	△ 2,726,210						

脚注：有形固定資産減価償却累計額

2,552,656円

正味財産増減計算書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

一般財団法人 糸しんの里観光公社

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益収入	90,750	363,000	△ 272,250
② 積立預金収入			
預金利息収入	164	80	84
③ 受取寄付金			
記念館来館時寄付収入	20,000	20,000	0
④ 受取補助金等			
記念館指定管理委託収入	13,110,000	13,275,000	△ 165,000
観光公社補助金等収入	400,000	400,000	0
光ヶ原高原管理委託等収入	3,457,124	2,271,212	1,185,912
コロナ感染症関連補助金及び助成金収入	2,970,575	0	2,970,575
⑤ 事業収益			
いたくら亭収益	13,322,918	15,777,181	△ 2,454,263
記念館収益	948,678	3,693,748	△ 2,745,070
光ヶ原高原収益	627,380	1,425,920	△ 798,540
イベント事業収益	57,155	70,660	△ 13,505
その他収益(雑収益)	309,886	311,978	△ 2,092
経常収益計	35,314,630	37,608,779	△ 2,294,149
(2) 経常費用			
① 管理費			
職員給与	1,318,300	1,096,900	221,400
賞与	170,200	133,200	37,000
法定福利費	237,000	171,300	65,700
福利厚生費	221,800	194,800	27,000
租税公課	1,295,200	1,293,800	1,400
寄付金	0	17,000	△ 17,000
② 事業費			
仕入原価	3,760,257	5,898,545	△ 2,138,288
職員給与	5,273,663	4,387,852	885,811
賞与	681,170	532,800	148,370
臨時職員給与	12,350,006	13,698,689	△ 1,348,683
法定福利費	948,227	685,237	262,990
福利厚生費	227,474	219,569	7,905
通信運搬費	422,518	402,359	20,159
消耗品費	780,541	963,451	△ 182,910
広告宣伝費	523,028	656,392	△ 133,364
租税公課	61,150	21,500	39,650
保険料	163,140	155,340	7,800
委託費	2,460,245	2,113,410	346,835
イベント費	80,000	146,390	△ 66,390
賃借料	658,853	727,868	△ 69,015
自動車費	320,569	398,604	△ 78,035
修繕費	835,380	56,144	779,236
水道光熱費	3,600,820	4,470,716	△ 869,896
減価償却費	0	4	△ 4
雑費	258,187	434,050	△ 175,863
経常費用計	36,647,728	38,875,920	△ 2,228,192
当期経常増減額	△ 1,333,098	△ 1,267,141	△ 65,957
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
支払利息	85,675	102,810	△ 17,135
経常外損益計	△ 85,675	△ 102,810	17,135
当期経常外増減額	△ 85,675	△ 1,369,951	1,284,276
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,418,773	△ 1,369,951	△ 48,822
法人税・住民税・事業税等	83,918	125,601	△ 41,683
当期一般正味財産増減額	△ 1,502,691	△ 1,495,552	△ 7,139
一般正味財産期首残高	44,665,781	46,161,333	△ 1,495,552
一般正味財産期末残高	43,163,090	44,665,781	△ 1,502,691
II 正味財産期末残高	43,163,090	44,665,781	△ 1,502,691

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理については、税込経理を採用しております。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、売掛金、未収金・未払金、前払金・前渡金、立替金・預り金及び有価証券・短期借入金を含めております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しています。

4. 会計方針の変更

指定正味財産の部を一般正味財産の部に統合表示しております。

5. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	30,000,000	0	30,000,000	0
定期預金	0	20,000,000	0	20,000,000
合 計	30,000,000	20,000,000	30,000,000	20,000,000

6. 担保に供している資産

なし

7. その他

平成25年度より、旧財団法人より一般財団法人へ移行認可を受けております。

財 産 目 録

令和 3年 3月 31日

一般財団法人 釜しんの里観光公社

単位：円

科	目	金額	備考
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	手許有高	319,799	
普通預金	ゆうちょ銀行		財団一般会計
	口座番号 11200-11416951	1,000	
	第四北越銀行/板倉支店		
	口座番号 1041662	3,571,406	
	第四北越銀行/板倉支店		
	口座番号 1094452	1,771,901	
	第四北越銀行/板倉支店		
	口座番号 1099926	319,515	
	第四北越銀行/板倉支店		
	口座番号 1099919	836,193	
	新井信用金庫/板倉支店		いたくら亭
	口座番号 0054341	182,898	
	えちご上越農業協同組合/板倉支店		記念館
	口座番号 0057645	7	
		6,682,920	その他
定期預金	新井信用金庫/板倉支店		
	口座番号 0347257	5,000,000	
商品	別紙棚卸表参照	2,303,475	
原材料	別紙棚卸表参照	921,076	
売掛金	別紙科目明細表参照	64,000	
未収入金	別紙科目明細表参照	514,904	
	流動資産 合計		15,806,174
2. 固定資産			
有形固定資産			
建物	別紙明細表参照	2	
什器備品	別紙明細表参照	150,008	
建設仮勘定		14,920,000	
		15,070,010	
その他の固定資産			
基本財産	えちご上越農業協同組合/板倉支店		20,000,000
	定期預金 口座番号 30611874		
電話加入権	0255-81-4720	60,795	
	固定資産 合計		35,130,805
	資 産 合 計		50,936,979
II. 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	別紙科目明細表参照	176,002	
未払金	別紙科目明細表参照	397,541	
預り金	別紙科目明細表参照	39,246	
仮受金	別紙科目明細表参照	486,000	
未払法人税等	確定法人県市民税等	70,000	
未払消費税等	確定消費税及び地方消費税額	645,100	
	流動負債 合計		1,813,889
2. 固定負債			
長期未払金	別紙科目明細表参照	5,960,000	
	固定負債 合計		5,960,000
	負 債 合 計		7,773,889
	正 味 財 産		43,163,090

監査報告

一般財団法人 糸しんの里観光公社

理事長 渡邊 信夫 様

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度事業年度における監査を行い、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2、監査の結果

- ① 事業報告及び、その附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ③ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和3年4月24日

一般財団法人 糸しんの里観光公社

監事 宮本 武夫 (印)

監事 市村 公誠 (印)

一般財団法人 糸しんの里観光公社 令和3年度事業計画

(1) 糸しんの里記念館管理運営

① 観光拠点・地域振興拠点機能の強化

【目的】

『新しい生活様式』の一端ともいえる屋外活動志向に対応してアウトドア観光にも力点を置いた情報発信拠点としての機能強化を図る。

板倉区の貴重な財産を後世に伝えるため、特に中山間地域の地域振興に寄与する事業を検討する。

【新規事業①】

- ・事業名：ホテル火街道事業（三か年計画・地域活動支援事業活用予定）
- ・コンセプト：・東日本大震災発生から10年の節目として鎮魂の灯
・中山間地域の新たな希望の灯
- ・内容：寺野、筒方、関田等の中山間地域の県道、市道沿いにガーデニング用ソーラーライト(LED・自動点灯型@1,000円/個)を埋め込み、中山間地域のロードサインを演出する。
(必要個数：延長=2km、5m間隔両側+α、個数=900個)
- ・事業費：消耗品費：900千円(@1,000円×900個)
その他：100千円(報償費、通信運搬費等)
計 1,000千円
- ・予想効果：各エリア内観光施設等へのアクセスの向上に寄与するだけでなく地域のイベントへの誘導灯としての活用も図られる。

【新規事業②】

- ・事業名：板倉区オリジナルキャラクター制作事業
(二か年計画・地域活動支援事業活用予定)
- ・コンセプト：板倉区PRマスコット
- ・内容：小学生から基本デザインを応募してもらい、最優秀作品を基にキャラクターデザインの作成を専門家に依頼する。
次年度に着ぐるみやPRグッズ等を作成する予定。
- ・事業費：委託料：150千円
報償費：30千円
その他：120千円(報償費、消耗品費、通信運搬費等)
計 300千円
- ・予想効果：板倉区独自のキャラクターとして、各種イベントに参加することで板倉区の認識度やイメージ向上につながり、関連グッズを通じて公社の収益増も期待できる。

【継続事業】(令和2年度～)

- ・ 恵信尼公 750 回忌関連
（内容）：のぼり旗、横断幕の作成
- ・ 事業費： 委託料：300 千円
 その他：100 千円(消耗品費、通信運搬費等)
 計 400 千円
- ・ 予想効果：のぼり旗、横断幕による告知で記念館への認識が高まる。

② 公の施設機能の強化

【目的】

誰もが気軽に利活用できる施設であることをアピールするとともに、関係団体と連携した幅広い活用を行うことで、記念館の公の施設としての役割強化を図っていく。

【継続事業①】

- ・ 上越市の偉人顕彰(令和2年度～)
（内容）：上越市が生んだ各界の偉人の功績を写真や関連資料の展示で紹介
 上越市文化振興課との連携事業
- ・ 小川未明展(4/29～5/30)
- ・ 坂口謹一郎展(10/20～11/28)
- ・ 事業費： 報償費：20 千円
 その他：100 千円(消耗品費、通信運搬費等)
 計 120 千円
- ・ 予想効果：日本を代表する郷土の偉人の紹介により入館者増が期待できる。

【継続事業②】

- ・ 板倉区特産品販売市(令和2年度～)
（内容）：どうがたの郷特産物生産組合、いなかの味まんま、寺野いろりばた等の
 団体による特産品の販売。(開催日：年間毎月第4土曜日午前11時から)
- ・ 事業費： 広告宣伝費：30 千円
 その他：20 千円(消耗品費、通信運搬費等)
 計 50 千円
- ・ 予想効果：地元の特産品を安価で販売することで入館者増が期待でき、地域振興にも寄与できる。

【その他】

- ・ レストランの新メニューの作成
（内容）：いたくら亭との差別化を図るとともに、正午前後の施設利用者では女性の比率が高いことから、イタリアン系のメニューを作成、又は他店舗とのコラボレーションを図る。

(2) そば打ち体験交流施設 いたくら亭

① 安定した経営の継続

味、質、素材のこだわりによる他店との差別化をより一層図るとともに、季節に応じたメニュー提供など、オリジナリティも意識した経営を推進する。

② 食を通じた観光振興への寄与

光ヶ原や筒方産のそば粉を使用することで、素材のこだわりとともに板倉区の地域資源である『そば』の消費拡大、食を通じた観光振興にも寄与していく。

③ 登録有形文化財申請

大正期の住宅建築の特徴を現している『いたくら亭』の2階部分及び蔵について、登録有形文化財申請を行う。(R3. 3. 17 上越市教育委員会を經由して新潟県に事前申請済み)

【令和3年度の概ねのスケジュール(例年ベース)】

- ・令和3年6月頃に文化庁による現地調査
- ・令和3年9月頃に正式申請
- ・令和4年3月頃に文化財審議会が文部科学大臣に登録答申
- ・令和4年3月～4月登録告示

(3) 光ヶ原高原各施設管理運営

【グリーンパル光原荘】

- ・ レストラン部門については、お盆の期間のみの営業とするとともにメニューを精査するほか、光原荘営業期間中はテイクアウトメニューを新設して対応する。
- ・ 事業費：人件費：100千円(アルバイト賃金)
賃借料：100千円(キッチンカー・1台)
その他：50千円(消耗品費、通信運搬費等)
計 250千円

光ヶ原高原の各施設が上越市の『公の施設の適正配置計画』にリストアップされていることから、利用の将来的なあり方について、関係行政機関や地元関係団体との協議を継続して行うほか、令和4年度以降を見据え、協力可能な企業との連携を試行的に実施する。

令和3年度 収支計画（公社）

単位:千円

令和3年3月24日

	勘定科目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	記念館	いたくら亭	公社 他	対前年 増減額	備 考	
	大科目	中科目	実績	見通し	計画						
収 入	基本財産運用益		363	91	0				-91	基本財産運用益	
	指定管理	記念館	13,275	13,110	13,270	13,270			160	記念館指定管理料	
	受託事業収入	光ヶ原	2,271	3,457	3,000			3,000	-457	光ヶ原施設管理受託料	
	市補助金	公社	400	400	400			400	0	観光公社補助金	
	公益事業収入 計		18,309	17,058	16,670	13,270	0	3,400	-388		
	記念館収入	レストラン売上	1,269	240	800	800				560	
		宴会売上	609	90	500	500				410	
		ショップ売上	1,592	460	1,500	1,500				1,040	
		和室売上	134	80	150	150				70	
		ホール売上	58	60	100	100				40	
		ガイド収入	32	10	50	50				40	
		雑収入	145	10	100	100				90	
		記念館 計	3,839	950	3,200	3,200	0	0	2,250		
	いたくら亭収入	レストラン売上	15,720	12,950	15,000		15,000			2,050	
		そば打体験売上	57	140	200		200			60	
雑収入		2	0	0		0			0		
いたくら亭 計		15,779	13,090	15,200	0	15,200	0	2,110			
公 社	光ヶ原高原収入	1,426	627	1,000			1,000	373		光ヶ原高原レストラン収入	
	雑収入	255	250	300			300	50			
	コロナ関連助成金	0	2,922	300			300	-2,622			
	公社計	1,681	3,799	1,600	0	0	1,600	-2,199			
収益事業収入 計		21,299	17,839	20,000	3,200	15,200	1,800	2,161			
収入合計		37,608	34,897	36,670	16,470	15,200	5,000	1,773			
原 価	売上原価	期首商品棚卸高	3,239	3,276	3,184	2,330	842	12	-92		
		商品仕入高	5,935	3,860	5,370	1,500	3,420	450	1,510		
		期末商品棚卸高	3,276	3,480	3,184	2,330	842	12	-296		
		売上原価	5,898	3,750	5,370	1,500	3,420	450	1,620		
粗利	売上総損益金額（粗利益）		31,710	31,147	31,300	14,970	11,780	4,550	153		
支 出	人件費	職員給与	5,485	6,610	6,680	4,380	850	1,430	50	正職員給与	
		賞与	686	850	1,180	780	150	250	330	主に正職員	
		臨時職員給与	13,699	12,500	13,000	3,800	6,500	2,700	500	パート職員給与	
		法定福利費	856	1,190	1,370	820	170	250	180	社会保険料、労働保険	
		福利厚生費	414	400	480	240	50	190	80	中退共、会議日弁、職員健康診断他	
		人件費 計	21,120	21,550	22,560	10,020	7,720	4,820	1,010		
	その他経費	旅費交通費	53	0	50	50	0	0	50		
		通信運搬費	402	430	400	300	70	30	-30	電話、切手、運賃等	
		広告宣伝費	656	830	750	400	300	50	-80	観光PR、雑誌掲載料、チラシ等	
		消耗品費	963	790	820	500	280	40	30	厨房、事務用品、その他	
		賃借料	728	660	730	200	430	100	70	自動車、コピー機、食洗機等	
		保険料	155	160	160	10	150	0	0	損害賠償・火災保険等	
		自動車費	399	340	340	300	20	20	0	各種燃料費、自動車保険等	
		修繕費	56	660	200	150	50	0	-480	小規模修繕費	
		委託費	2,113	2,230	2,180	1,480	400	300	-50	設備保守料、会計費、HP作成	
		イベント費	146	70	100	100				750回忌	
		租税公課	1,315	1,350	1,480	830	500	150	130	消費税、印紙等	
		減価償却費	0	0	0	0	0	0	0		
		電気料	2,982	2,300	3,000	2,300	600	100	700		
		上下水道料	591	580	570	420	150	0	-10		
		ガス代	821	660	800	200	500	100	140		
		燃料代	79	90	90	40	50	0	0	暖房用灯油	
		雑費	398	280	300	100	100	100	20	各種会費、手数料等	
		小計	11,857	11,430	11,970	7,380	3,600	990	540		
	管理販売費合計		32,977	32,980	34,530	17,400	11,320	5,810	1,550		
	営業損益		-1,267	-1,833	-3,230	-2,430	460	-1,260	-1,397		
	営業外収益		0	0	0	0	0	0	0		
	営業外費用		103	90	120		120		30		
	経常損益		-1,370	-1,923	-3,350	-2,430	340	-1,260	-1,427		
法人税・住民税等		126	90	100	50	0	50	10			
当期純損益		-1,496	-2,013	-3,450	-2,480	340	-1,310	-1,437			
剰余金取り崩し				3,450							
当期損益				0							